

## 愛知万博

# 愛知県ウィーク・パート2の催事について

平成17年7月29日

愛知県

# 愛知県ウィークとは

●「愛知県ウィーク」は、愛知万博の公式催事の一つである「都道府県の日」に愛知県が主催者として参加するもの。  
特に愛知県をはじめ、愛知万博に出展参加する地方自治体の日は「スペシャルデー」として位置づけられる。

# 愛知県ウィークの基本的考え方

**催事基本方針**

- ① **情報発信** ▶ ●世界や国内の各地から多数の人々が集う愛知万博を舞台に、愛知の文化的魅力を会場全体を使って表現し、開催地「愛知」を世界に向けて強く発信するとともに、万博のコンセプトである「地球大交流」を力強く推進します。
- ② **話題性** ▶ ●圧倒的な数のパワーが醸成するスケール感や地元愛知ならではの演出で、愛知万博の催事の目玉となるようなニュース性、話題性の高い催事を創り上げ、愛知万博の集客にも大きく寄与していきます。
- ③ **県民参加** ▶ ●県内市町村のパワーによる県民が一堂に大勢参加する大型催事を組み入れ、県民の自由な発想やコラボレーションを取り入れるなどして、県民の参加意欲を高める協働の場とするとともに、700万愛知県民の意気込みを示し、万博成功の先導的な役割を担う事業とします。
- ④ **継承性** ▶ ●愛知県ウィークを市町村の参加のプロセスを通じた人づくり、地域づくり、暮らしづくりの実験場と位置づけ、万博で得た叡智を地域の新たな財産として継承し、未来に役立てるとともに、全国自治体の地域づくりへの貢献を目指します。

**催事コンセプト**

◎過去、現在、未来にわたる「愛知の文化」を魅せる。  
◎愛知ならではの趣向で、世界の人々の期待に応える。

⇒ **愛知の魅力を世界へ！ 愛知の力を未来へ！**

**催事テーマ**

**千客万来！響け！愛知の<sup>いき</sup>こころ・<sup>いき</sup>粋**

愛知文化の「こころ」を「粋」な演出によって国内外の人々の心に「響」かせて、ホスト県「愛知」の「心意気」を表現します。

## 愛知県ウィークの概要

**開催日程**

<パート1>

2005年4月23日(土)～4月29日(金・祝)

<パート2>

2005年9月13日(火)～9月19日(月・祝)

**催事編成の考え方**

- ・「山車・からくり」「まつり」「地芝居」など、現在の愛知県が有している文化的な魅力を国内外に向けて発信する催事で編成
- ・「県企画催事」と県内全市町村(名古屋市を除く)が企画する「市町村フェスティバル」で構成

人・モノ・情報の地球規模での交流が一層活発化するグローバル化の時代における愛知県の国際交流の一つの形として、これからの「地球時代における愛知」を象徴・先導するような国際色豊かな催事で編成

**展開場所**

博覧会会場全体(EXPOドーム、EXPOホール、愛・地球広場など)

## 愛知県ウィーク・パート2の催事概要

### ■新文化の創造 ～ソフト資産等の継承・発展～

- ◎ 当催事の企画・実施の過程で培われたノウハウや人脈といったソフト資産などの文化的成果を万博後に継承・発展させることも視野に入れて、愛知万博を契機とした新文化の創造を目指します。
- 愛知アートアワード2005～世界を拓く新たな文化の創造～……国内・海外から優れたアート作品を公募し、審査員により選ばれた優秀作品を映像展示。審査員・ゲストとして、美術、建築等の分野で世界トップクラスの人材を招聘し、彼らによるコラボレーションアートの公開制作も実施。当催事のオーガナイザーに、環境デザイナーのサイ・ヒロコ氏を起用。
  - 帰ってきた江戸のハイテク&世界からくりコンテスト……全世界から募集した「からくり作品」のうち30作品程度を、デモンストレーションも交えながら万博会場で最終審査、表彰式を実施。また、世界屈指の伝統的なからくり(田中久重作「文字書き人形」)の本邦初・公開実演も実施。
  - 愛・地球・パフォーマンスメッセ……愛・地球広場において、地球温暖化をテーマにしたスペクタクルショーを展開するほか、日本広場では、世界のパフォーマー達が集結し、連日、入れ替わり立ち替わりで、パフォーマンス・ステージを繰り広げる。
  - フレンドシップ・フィルム・フェスティバル……愛・地球博の「一市町村一国フレンドシップ事業」を実施する市町村と参加国との交流の様子を記録した映画21作品の上映会・表彰式。関係自治体の参加のほか、著名人を審査員、ゲストとして招いて実施。

### ■異文化との出会い・コミュニケーション ～世界を知り、愛知を知る～

- ◎ 世界の祭り・芸能の数々が集結し、愛知の祭りとコラボレーションするなど、愛知万博の事業コンセプト「地球大交流」をダイナミックに表現する催事を展開し、愛知についての認識を深める契機ともなる異文化との出会い、コミュニケーションを図ります。
- EXPO2005交流収穫祭……日本や世界各国の祭り・芸能が競演・交流するイベント。世界の祭りが大集結し、コラボレーションするプログラムやグローバル・ループ上でのパレードも実施。

### ■アジアとの交流 ～ポップスによる交流と次回万博開催地へのリレー～

- ◎ 次回(2010年)万博開催地である中国・上海とのリレーション・プログラムなど、近年、日本(本県)を含む地域内の相互の関係を深めつつあるアジアとの交流を図る催事を展開します。
- アジアPOPフェスティバル……総合プロデューサーに、中国と特に関係の深い谷村新司氏(2004年3月から上海音楽学院の教授に就任)を迎え、谷村氏の選考によるアジア出身のアーティストによる躍動感あふれるライブステージ。次回万博開催地である中国・上海とのリレーション・プログラムも実施。

## ■愛知と世界を音楽で結ぶ ～音楽による世界旅行～

◎ 海外のアーティストや国際的に活躍されている演奏家等を招聘し、聴き慣れたクラシック曲やシャンソンなど各国の音楽で世界を巡るコンサートを実施します。

- 愛・地球の環音楽祭……………愛知環状鉄道で結ばれた瀬戸市・岡崎市・豊田市・春日井市の4都市で活躍するアマチュアオーケストラ・合唱団(約750名)が一流のプロとコラボレーションする県民参加型の大規模なコンサート。
- 地球讃歌ライブステージ「ブラボー！愛知万博」……………愛・地球博パートナーシップ事業として、毎月25日に「音楽万博」を開催している日仏シャンソン協会日本支局を中心に、万博サポーターアーティストの中から選抜された歌手・演奏者らが集結し、万博支援コンサートの集大成を万博会場で実施。
- 異説・カルメン情話……………セントラル愛知交響楽団の演奏と文楽のコラボレーション。ビゼーのオペラ「カルメン」の舞台を江戸期の日本に移し、カルメンやドン・ホセら4人の出演者が文楽の人形に扮して踊る。セントラル愛知交響楽団の首席客演指揮者を務める松尾葉子氏がプロデュース。

## ■愛知が誇る舞踊芸術を世界に発信 ～愛知の心を踊りで表現～

◎ バレエやダンスといった舞踊芸術において全国でも屈指の水準を誇る愛知県内の舞踊家が集結・競演するなど、ハイレベルかつ愛知万博ならではのクリエイティブな舞台を披露します。

- あいち芸能LIVEーおどりマンダラ 秋ー……………愛知芸術文化協会の協力を得て、愛知が誇るプロ集団によるバレエ、ジャズダンス、モダンダンスといった現代舞踊の競演による躍動感あふれる舞台を披露。
- ダンスオペラ「UZMEーウズメ」……………日本神話で日本最古のパフォーマーといわれるウズメ(天鈿女命=あめのうずめのみこと)を、ダンス・音楽・言葉・美術が融合した新しい舞台芸術<ダンスオペラ>で表現。古事記の群読をバックに、美しい身体をもったパフォーマーたちが新しい「21世紀の神話」を描く。
- ダンスと音楽の競演「森の中のパレード2005」……………平成16年度に愛知万博のプレイベントとして実施した、「自然の叡智」をテーマとしたオリジナル舞踊作品「森の中のパレード～音楽が踊る・ダンスが聴こえる～」をさらにパワーアップして万博会場で展開。

## ■愛知独特の伝統芸能・火祭りを世界に披露 ～愛知の心意気で世界を魅了～

◎ 東三河地域を中心に、伝承文化として伝わる地域の祭礼としての火祭りによる「炎」と「音」と「人」の共演が織りなすナイトページェントを展開します。

- あいち炎の舞……………五穀豊穰、無病息災、武運長久などを祈り、東三河地域を中心に、その地域固有の伝統芸能や神事として受け継がれてきた、炎の芸術とも言える火祭りを会場で実演し、人々の心を捉える勇壮な夜祭りを展開。

## 愛知県ウィーク・パート2 スケジュール

		9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日	9月19日
		<火>	<水>	<木>	<金>	<土>	<日>	<月・祝>
EXPOドーム (大催事場)	午前							
	午後	愛・地球の環音楽祭						
	夜間		ダンスオペラ 「UZMEーウズメ」			異説・カルメン情話	アジアPOPフェスティバル	
EXPOホール (小催事場)	午前							
	午後	フレンドシップ・フィルム・フェスティバル				あいち芸能LIVE ーおどりマンダラ 秋ー	帰ってきた江戸のハイテク&世界からくりコンテスト	
	夜間				地球讃歌ライブステージ 「ブラボー！愛知万博」			
愛・地球広場	午前	愛・地球・パフォーマンスメッセ						
	午後				EXPO2005交流収穫祭			
	夜間	あいち炎の舞						ダンスと音楽の競演 「森の中のパレード2005」
市民パビリオン (瀬戸会場)	午前		愛知アートアワード2005					
	午後							
	夜間							
その他 (日本広場 グローバル・ループ)	午前							
	午後	愛・地球・パフォーマンスメッセ (日本広場)				EXPO2005交流収穫祭 (パレード) (グローバル・ループ)		
	夜間							

※「午前」、「午後」、「夜間」は概ねの目安です。